



令和7年度
ふるさと納税で

初の10億円突破

ご寄附ありがとうございます！

特集—一粒に、妹背牛の誇り。

～ふるさと納税 初の10億円突破～

令和7年度の実績報告 ふるさと妹背牛応援寄附

昨年度も妹背牛町にたくさんのご寄附をいただきました。
全国各地から寄せられた温かい応援に感謝するとともに、
皆様からいただいた貴重な寄附金を
子育て支援や定住促進、地域産業の活性化など、
今後のまちづくりに大切に活用していきます。

ふるさと納税の仕組み

ふるさと納税は、自分のふるさとや応援したい自治体に寄附ができる制度です。寄附金のうち2千円を超える部分について、一定の上限まで所得税や住民税の控除を受けることができます。

妹背牛町では、「ふるさと妹背牛応援寄附」と呼んでおり、全国の皆さまに町の魅力を知っていただくきっかけとして、地域の特色を生かした返礼品の充実に取り組んでいます。

令和7年度の寄附総額は

10億3千万円

令和7年度の本町の寄附総額は、10億3千万円となり、返礼品の提供を開始して以降、初めて10億円を突破しました。

寄附件数は3万件を超え、全国の皆さまから多くの応援をいただいています。人気の高いお米をはじめ、地元事業者による様々な返礼品が寄附の拡大につながっています。

年度別寄附金額・件数

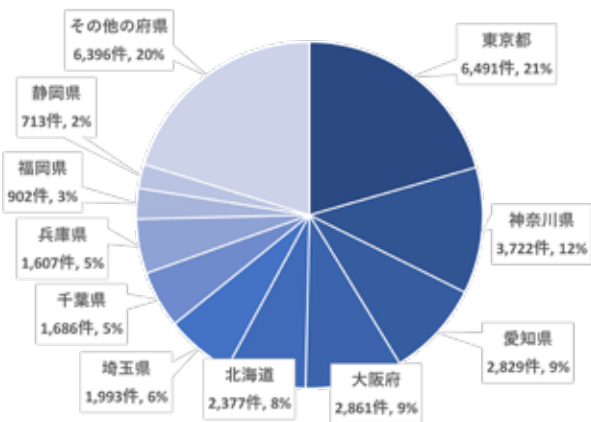


	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
金額 (千円)	291,104	242,914	315,770	647,787	1,030,399
件数	17,947	13,636	18,959	31,581	31,577

令和4年度に約2億4千万円だったふるさと納税の寄附金額は、返礼品の充実や全国へのPRを重ねる中で年々増加し、寄附件数も約1万3千件から大きく伸びました。

妹背牛産米をはじめとした返礼品が高い評価を受けており、令和6年度には6億円を超え、さらに令和7年度は10億円を突破。今後も地域の魅力を生かした返礼品の情報発信に取り組み、全国へ妹背牛町の魅力を届けていきます。

都道府県別寄附件数

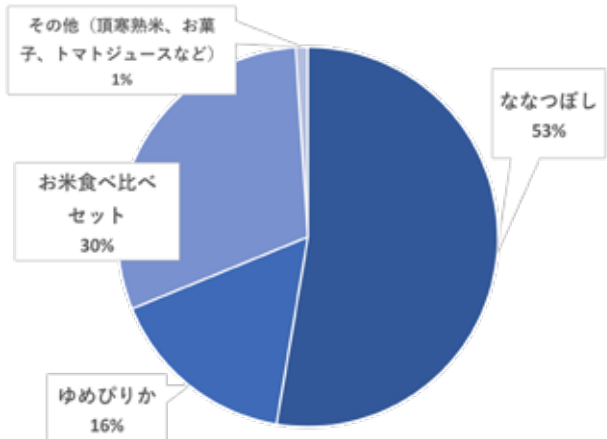


寄附件数を都道府県別で見ると、東京都が全体の約21%を占め、神奈川県、愛知県、大阪府など首都圏・都市部を中心に多くの寄附が寄せられました。

北海道内からの申し込みも約8%あり、返礼品をきっかけに妹背牛町に関心を持つ人の輪が全国へ広がっています。

ふるさと納税を通じて町を知ったという声も多く、妹背牛の認知度向上や関係人口の拡大につながっています。

返礼品別寄附割合



返礼品を種類別で見ると、「ななつぼし」が全体の53%を占め、今年も最も多く選ばれる人気返礼品となりました。

続いて、お米の食べ比べセットが30%、「ゆめぴりか」が16%となっており、妹背牛産米への高い支持がうかがえます。精米したての高品質米を真空パックで届ける品質管理も好評で、返礼品を通じて妹背牛のブランド米「北彩香」が全国の食卓を彩っています。

寄附金の使い道

令和 7 年度の活動報告（実績）の一部を紹介します。




定住促進事業

住宅新築支援や空き家対策、民間賃貸住宅への家賃支援などを通じて、妹背牛町で安心して暮らせる住環境づくりを進めています。



農業者支援

新規就農者への支援や農業環境の整備、生産コストを抑える事業などを通じて、地域農業を支える取り組みに活用しています。



子育て支援

学校給食費や高校通学費への支援をはじめ、子育て世帯の負担軽減につながる様々な事業に活用しています。



高齢者支援

高齢者温泉入館料助成や交通費助成など、高齢者が地域で安心して暮らし続けられる環境づくりに活用しています。

..... 企業版ふるさと納税

寄附をいただいた企業の皆さま

妹背牛町では、地方創生の取り組みを応援する「企業版ふるさと納税」により、令和 7 年度は 12 社の企業の皆さまから総額 310 万円のご寄附をいただきました。

いただいた寄附金は、子育て支援や商工振興など、様々な分野の事業に活用しています。

- ・株式会社北海道建築総合研究所
- ・岩倉建設株式会社
- ・株式会社ノート
- ・シエンプレ株式会社
- ・ホクレン農業協同組合連合会
（寄附額 100 万円）
- ・株式会社 KECAK

（順不同）※掲載内容は各企業の希望に基づいています。

寄附金の活用事業

商工会助成（お買い物おもてなし事業）	400,000 円
予防接種委託（インフル、带状疱疹他）	500,000 円
ようこそ赤ちゃん助成（誕生祝い金）	2,200,000 円